

風浪宮1820年式年大祭記念復曲能「風浪」特別公演

能風浪

風浪宮御神能

喜多流

復曲

日時 2021年11月27日(土) 開演午後1時30分
 場所 大川市文化センター大ホール (大川市酒見221番地11)
 入場料 ¥2,000 (全席自由)



※当日、会場ではコロナウイルス感染対策として、体温チェック、アルコール消毒、マスク着用を必ずお願いいたします。体調が悪い方、発熱(37.5度以上)がある方、マスク着用のない方は入場できません。

能風浪

後見 塩津哲生 中村邦生 高林伸二

地謡 塩津主介 佐々木多門 内田成信

狂言 佐渡狐 大島輝久

素謡 翁 塩津哲生 塩津主介 粟谷充雄

後ツレ(白鷺の精) 大島 衣忠
 前ツレ(風浪宮の宮子) 狩野 祐一
 後ツレ(海神少童命) 狩野 了一
 前ツレ(風浪宮の社人) 狩野 了一

能風浪

ワキレ役者 橋本 宰
 ワキツレ役者 岡 充
 アイ白鷺老鳥 山本 則重
 アイ白鷺幼鳥 山本 則秀
 アイ白鷺幼鳥 山本 凛太郎

大鼓 白坂信行 大鼓 吉谷 潔
 小鼓 古田知英 笛 相原一彦

アト(趣後の百姓) 山本 凛太郎
 小アト(素巻) 山本 則重

アト(趣後の百姓) 山本 凛太郎
 小アト(素巻) 山本 則重

佐々木多門 内田成信 金子敬一郎 粟谷充雄

第1期 平成31年1月～令和4年3月

風浪宮百年の杜記念事業

御奉賛のお願い

風浪宮は古来より筑後一円より多数の崇敬を集め、鎮座1800有余年を数える大社であります。平成31年1月よりは国県市の助成を賜り、国重要文化財に指定されております風浪宮本殿の修理事業、また、令和3年(西暦2021年)には御鎮座1820年式年慶賀の年を迎えます。風浪宮と致しましてこれを契機により一層祭事を厳修し、地域・社会と共に百年後を見据え、歴史を創造する為に3つの事業を中心とし第一期「百年の杜記念事業」を実施します。就きましては経済も未だ混沌とした中ではございますが、御祭神への赤誠の記念事業を皆さまと共に祝い申し上げ、氏子・崇敬の皆さまを始めとする、地域社会の宝でもあり心の拠り所でもある鎮守の杜「おふうろうさん」を未来の世代へ受け継ぐ事が出来ますよう、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

風浪宮百年の杜記念事業奉賛会 会長 津村洋一郎
風浪宮 宮司 阿曇史久

第1期「風浪宮百年の杜記念事業」主要内容

1. 国重要文化財(旧国宝)風浪宮本殿大改修工事並びに奉祝祭
 - 永禄三年・西暦1560年寄進 福岡県下二番目に古い国重要文化財神社本殿建造物
平成31年～令和2年(仮殿遷座祭～大改修工事～正遷座祭・奉祝祭り)
2. 境内、神苑整備工事(平成31年～令和4年)
 - 東の宮跡地(※現、風浪宮所有 大川中学校敷地)整備並びに風浪宮参道・境内の整備事業など
 - 福岡県指定天然記念物 樹齢2000年ご神木「白鷺の楠」他樹木保護と整備
3. 御鎮座1820年式年大祭斎行(令和3年11月27・28日)
 - 古代の海洋族から造船、更には家具作りへとつながる歴史情報の発信、祭事・伝統芸能文化事業の発展

募財目標／1億6,800万円

風浪宮1820年式年大祭記念復曲能「風浪」特別公演

主催／風浪宮百年の杜記念事業奉賛会

風浪宮1820年式年大祭実行委員会

風浪宮伝統文化振興会(能楽)

主管／大川喜謡会

後援／大川市 大川商工会議所 大川市教育委員会 大川観光協会 大川文化協会 公益信託おおかわしんきん地域振興基金

朝日新聞社 毎日新聞社 読売新聞西部本社 西日本新聞社 有明新報社 九州朝日放送 テレビ西日本

FBS福岡放送 TVQ九州放送

◆お問い合わせ

風浪宮百年の杜記念事業事務局
福岡県大川市酒見726-1
勅命社 風浪宮

電話0944-87-2154

FAX0944-87-8543

<http://www.ofurousan.or.jp>

